第4回 理事会 速報

平成30年11月14日
場所　協会事務所

理事会は、年8回開催されており、協会の運営活動について協議しています。その中の特に注目のトピックスを紹介します。

2020年全国大会 愛知県開催へ

第68回（2020年）日本医療社会福祉協会全国大会の開催地に愛知県が立候補し、日本医療社会福祉協会理事会をもって、正式に承認された。これから理事が中心となり、実行委員会を立ち上げていく。

愛知県での開催は46年ぶりで、また当協会70周年にあたるため、関係者を招いての記念式典を行うなど、記念イベントとする予定である。また第15回愛知県医療ソーシャルワーク学会も同時開催する。

詳細はこれから決められるが、2020年6月5日(金)～7日(日)にウインクあいちでの開催にて調整していく。

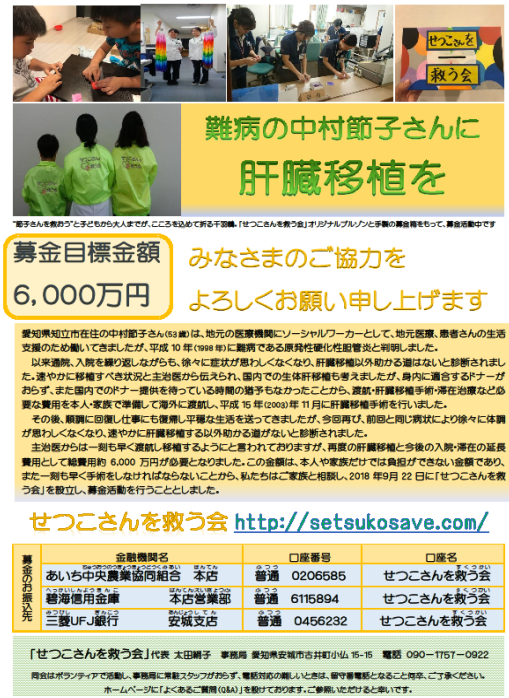
「せつこさんを救う会」を支援しましょう！

本会会員である安城更生病院の中村節子さんが海外で臓器移植を受けることとなり、支援者が募金活動を行っている。

中村さんから10月に移植手術費の募金をお願いする趣旨の記者会見が行われ、本会としてもその呼びかけに協力することとした。

仲間が迎えている大きな局面に、ぜひとも支援をお願いしたい。

詳細はせつこさんを救う会ホームページをご覧ください。



笑い太鼓・加藤様ら来所

9月の愛難連に引き続き、11月14日の理事会前に当事者支援団体であるNPO法人　高次脳機能障害支援「笑い太鼓」の加藤様らが協会事務所に来所され、笑い太鼓の活動紹介を中心とした説明がされた。MSWとして高次脳機能害患者への支援において参考となる内容であった

情報部より

この度は会報誌アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。たくさんの貴重なご意見をいただきました。アンケート結果は、会報誌に掲載いたします。

また研究誌「医療ソーシャルワーク」67号の発刊が遅れており、ご迷惑おかけしています。1月の臨時便にて発送いたしますので、今しばらくお待ちください。

第4回理事会の議事録は、会報誌16号（2月末発行予定）に掲載されます。
詳細はそちらをご覧下さい。　情報部